

東京都保育人材・保育所支援センター発行フリーペーパー

# ホイクマ通信



第19号

ホイクマ通信は、東京都保育人材・保育所支援センターをご利用いただき、保育の職に就かれる方への応援マガジンです。

## ホイクマからのご挨拶

朝夕の空の色や肌を触れる風、空の雲に秋の気配を感じるようになってきましたね。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…みなさんはどんな秋を過ごしていますか？保育園でも運動会や遠足、製作などさまざまな秋の活動を楽しんでいる季節です。

さて、毎回アンケートへの返信、誠にありがとうございます。今回も頂いた内容をご紹介します！

### ホイクマ通信（18号） アンケート結果発表！

#### 《子どもの成長を実感した出来事》

- ☆入園当初泣いてばかりだった子どもが、泣かずに遊べるようになったこと。
- ☆三輪車など出来なかったことを繰り返し練習し、できるようになったとき。
- ☆一人で遊んでいた子どもが友達と遊ぶようになったこと。
- ☆「かして」と言うと「いいよ」と言って他児に貸している姿を見たとき。
- ☆表情が硬かった子の笑顔が見られたとき。
- ☆3歳児が転んだ友達に「大丈夫？」と声を掛けていたとき。
- ☆おもちゃの取り合いから、自分で考えて、仲良く遊ぶ方法手段を見つけたとき。
- ☆自分たちで野菜を育てたことをきっかけに、苦手なものを食べられるようになったこと。



#### 《子どもとの忘れられない思い出》

- ☆0歳児のころから担当している子から「しゅんしゅん（先生）」と呼ばれ感無量だった。
- ☆午睡時、体調の悪い私を1歳児がトントンしてくれたことが忘れられない。
- ☆実習初日、話してくれなかった子が、翌日「先生遊ぼう」と手を握ってくれてとてもうれしかった。



#### 《保育士国家試験の実技対策》

##### 〈言語〉

- ☆題材の本の伝えたいところをまとめ、タイマーで計って練習する。人前でも練習してみると、話すペースが思わず早くなったりすることに気づけてよかった。
- ☆家族の前や散歩をしながら、繰り返し練習をした。
- ☆読み聞かせのボランティアをして練習をした。
- ☆スマホのレコーダー機能を使いきっちり3分に収まるように繰り返し練習した。

##### 〈音楽〉

- ☆ピアノ教室に通ったり、音楽教室のピアノルームを受験仲間と貸し切って練習した。
- ☆ピアノがなかったので紙で鍵盤を作り、指の運びを練習し、レンタルスタジオを借りて練習をした。

##### 〈造形〉

- ☆保育士や子どもの絵（髪型、顔や服など）は決めておく。
- ☆一日一枚、時間を計って過去の課題を描く。
- ☆YouTubeなどネットを活用し、コミュニティサイトで情報を得た。
- ☆実技対策の本を買い、ネットで、合格した人の絵も参考に時間を計って実際の試験に出される大きさでひたすら描く。
- ☆個別指導してくれる専門学校で数回受講した。



日々忙しい保育の中で、子どもの成長を感じる瞬間というのは「保育士になってよかった！」と喜びを感じる瞬間です。子どもの成長の喜びを保護者と共有する中で、ともに子どもの育ちに寄り添っていけると良いと思います。また、保育士試験の実技試験はみなさんさまざまな対策をされています。講座や教室に通う以外にも、最近はインターネットを使っている方も多いようです。いざ本番となると、とても緊張するもの。繰り返し対策を行うことで自信をつけて、本番に備えてくださいね！ホイクマも応援しています！

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）

TEL:03-5211-2912 FAX:03-5211-1494



@hoikuma

保育人材コーディネーターへの相談は

平日 9:00~17:30（受付 9:00~11:30/13:00~17:00）

※紙面の都合上、アンケートの内容を一部省略・抜粋・編集させていただきました。何卒ご了承ください。



## ドキドキの保育士デビュー！

誰もが通る保育士デビューの日。保育士になれた喜びやたくさんの期待とともに、「子どもは懐いてくれるかな」「他の先生とうまくやっていけるかな」など、さまざまな不安もありますよね。

ホイクマのデビューは桜の季節でした❀

初めて子どもたちを乗せたバギーの重さに少し驚きながらも、いつも見ていた園児のお散歩の風景の中に自分がいることに感動しながら見た満開の桜。

初めての園庭でのお砂場遊びでは、子どもたちがケガをしないか、キョロキョロと辺りを見回すだけで終わりました。ひとりの男の子が「先生、これあげる！」とくれた泥団子は、何十にも重ねたビニール袋で大事に大事に保管。いつの日にか泥団子は砂に戻ってしまいましたが、お部屋の観葉植物の土として今でも残っています。

みなさんはどんな保育士デビューを迎えましたか？デビューの思い出やこれからデビューするみなさんへのアドバイスを募集します！

また、ホイクマが感じたデビューに向けて準備しておきたいことも少しご紹介しますね♪

♡保育方針や一日の流れなどを事前に調べたり面接担当者聞いておく。(入職前の園見学がおすすめ！)

♡園でよく歌う歌や手遊びは事前に予習しておく。(最近インターネットでもたくさん検索できますよ！)

♡園では笑顔や柔らかな表情を心がける。

また、センターでは保育士経験がなくて不安な方やブランクが長くて復職が不安な方へ向けたセミナーや来所・電話での相談を実施しています。

詳細はセンターホームページをご覧ください◎

## 読書の秋 絵本をたくさん読もう♪

保育園の生活で欠かせない絵本。絵本には、言語能力の発達や想像力・感情・好奇心・集中力の育ちなど、子どもの豊かな育ちに欠かせない効果がたくさん・絵本を選ぶときは子どもと一緒に楽しめるもの、年齢・発達に合った絵本を選ぶことが大切です。今回は絵本の選び方をご紹介します♪

### <0~2 歳児>

繰り返しの表現やリズムカルな言葉、擬声語や擬態語が使われているもの／色彩や絵の輪郭がハッキリ、シンプルに描かれているもの／スキンシップが楽しめる内容のもの／身近な食べ物や動物のもの、等

### <3~5 歳児>

ストーリー性、メッセージ性のある内容の本／子どもの興味や身近なことがテーマになっている本／起承転結がある本／主人公の感情に共感できるような本、等

また、絵本に集中できる環境作りや子どもの集中力・想像力を邪魔しない読み方など、読み聞かせは保育士さんの腕の見せ所！

みなさんが絵本を選ぶとき、また絵本を読むときの工夫や心がけていることなどがあればぜひ教えてください♪

絵本を読むとき、「もう一回読んで！」と言われたら可能な限り繰り返し読んであげてくださいね。

繰り返し読む度に、子どもたちはさまざまな想像をめぐらせ、絵本の世界を旅しています。

ぜひ、子どもと一緒に絵本の世界を楽しんでください☆彡



## 令和3年度高校生保育のお仕事職場体験 「保育ってどんなお仕事!？」

「保育のお仕事のやりがいを知ってもらいたい!」「将来の進路選択の参考にしてほしい!」と、今年も都内の高校生を対象に【保育のお仕事職場体験】が行われました☆コロナ禍での制約も多い中、昨年を大幅に上回る高校生が「保育の職場の体験を経験したい!」と参加をしてくれました!参加された高校生・受け入れ先の保育園の感想を一部ご紹介します♪

### 【体験した高校生から】

「福祉関係の仕事の中でもどのような方向に進もうか迷っていたが、保育の仕事が自身に合っているように感じた。将来の進路を考える上で貴重な体験であった。」

「もともと保育士になりたいとずっと思っていたので、この体験に参加させていただきました。大勢の子どもがとてもなついてくれて、嬉しかったのでやる気がとても高まりました。」

「今までは具体的に想像ができなかったが、体験を通じて実際の保育の仕事について学ぶことができた」



お兄さんお姉さんに子どもたちも大喜び♪

### 【体験先保育園から】

「保育という仕事に魅力を感じ、目指すきっかけとなつてほしい。高校生と子どもたちの関りを見て、自分の保育の姿勢を振り返ることができた。」

「将来、子どもと関わる仕事に就きたいという希望を持った学生たちでしたので、とても一生懸命で体験後の話しても具体的な進路相談などもでき、とても有意義な体験だったと思います。」

「短い時間の中で目的意識をしっかり持って参加し、多くの気づきを感じに書いてくれました。保育士を目指したいという意欲を強めてくれた方もいて嬉しく思います。」



衛生管理も大切なお仕事♪

《編集後記》最後までお読みいただき、ありがとうございました。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、「保育所への就職支援(マッチング)」欄にホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。併せてお楽しみください。

ホイクマ

検索



⇒ 同封のアンケート用紙(ホイクマ通信ご意見番)に是非ご意見やご感想をお寄せください。